

科目名	基本情報処理演習2/基本情報演習2	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	本間 久文	実務経験の有無		○	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-31-B-1-470018	経営情報学部C：情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること			
授業の目的	基本情報技術者試験は、経済産業省が情報処理に関して必要な知識および技能について行う国家試験です。そのため、ソフトウェア開発等の情報産業に従事するための武器として必要不可欠な資格になります。本授業では、基本情報技術者試験の午後問題のための知識・技能を理解・習得して、基本情報技術者試験の合格を目指すと共に、情報社会で活躍するための知識・技能を学びます。なお、本授業の履修にあたり、前期の基本情報処理演習1（基本情報演習1）を履修していることが条件になりますので、必ず事前に履修してください。本授業は2コマ続きで実施します。				
学修到達目標	・基本情報技術者試験の午後試験において、合格基準である6割以上の正答率を確保できる。				
実務経験との関連性	長年にわたる情報処理技術者育成経験をもとに、基本情報技術者試験の合格を目指す学生を育成します。				

授業計画	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス（基本情報技術者試験の概要） ・ハードウェア
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・データ構造とアルゴリズム1

第4回	・データ構造とアルゴリズム2
第5回	・データベース1
第6回	・データベース2 ・ネットワーク1
第7回	・ネットワーク2
第8回	・情報セキュリティ1
第9回	・情報セキュリティ2
第10回	・プロジェクトマネジメント, サービスマネジメント
第11回	・システム戦略, 企業経営
第12回	・ソフトウェア設計1
第13回	・ソフトウェア設計2

第14回	・ソフトウェア開発（C言語）
第15回	・ソフトウェア開発（表計算）
第16回	・定期試験（筆記）

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間（当日実施する内容について、関連する分野を確認するなど理解に努める）
【復習】時間・内容	1時間（授業及び小テストで実施した問題について、解答・解説を読み直して、理解する）

成績評価	
評価基準・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の結果（80点）、各回で実施する小テストの結果（10点）、授業態度・授業への参加（10点）の合計点を100点として評価します。 ・各回の授業では、過去問題による演習を実施し、問題の解説を行います。 ・授業終了前に、小テスト（午前問題の復習として）を実施します。
フィードバック方法	・各回に実施する小テストについては、解答・解説を配布します。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットスタディ 基本情報 午後・要点整理 (石川欽一著, 秀和システム) ・講師が用意する演習プリント
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・本スケジュールは目安であり, 受講者の理解度等により, 講義進度や内容が変更となることがあります。 ・午前問題 (基本情報処理演習 1 の内容) を理解していることを条件に, 授業を実施しますので, 当日実施する内容について, あらかじめ確認しておいてください。 ・各回において, 過去問題による問題演習を行いますので, 講義内容は十分に理解するよう努めて下さい。 ・基本情報技術者試験の過去問題はIPAのホームページから入手可能ですので, 予習復習に利用してください。
JABEE	